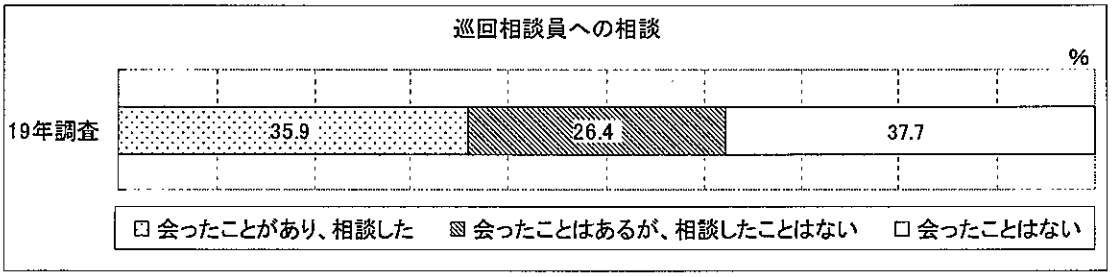
第５章　福祉制度

１　相談事業の利用

巡回相談員への相談状況については、巡回相談員に「会ったことがあり、相談した」が729人(35.9%)、「会ったことはあるが、相談したことはない」が536人(26.4%)、「会ったことはない」が766人(37.7%)となっており、「巡回相談員に会ったことがある」と回答した者は、1,265人(62.3%)と、全体の約6割に達している。(表24)

表24　問24　巡回相談員に会ったことはありますか。

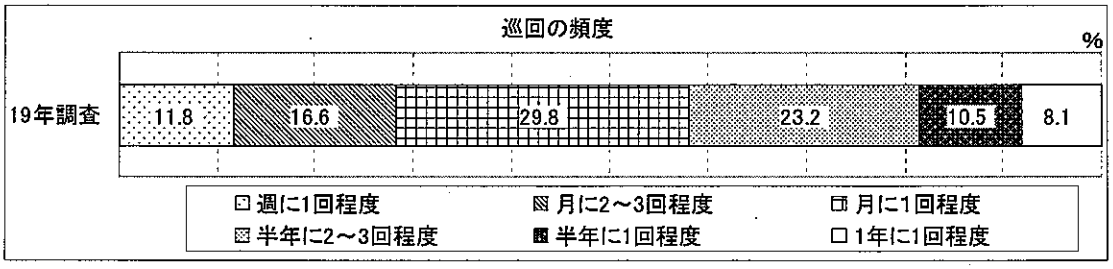
	人数	%	有効%
1. 会ったことがあり、相談した	729	35.6	35.9
2. 会ったことはあるが、相談したことはない	536	26.2	26.4
3. 会ったことはない	766	37.4	37.7
有効回答数	2,031	99.1	100.0
無回答	18	0.9	
合計	2,049	100.0	



問24-1で「会ったことがあり、相談した」、「会ったことはあるが、相談したことはない」と回答した者が、どのくらいの頻度で巡回相談員に会っているかについては、「月に1回程度」が367人(29.8%)と最も多く、次いで「半年に2～3回程度」が286人(23.2%)、「月に2～3回程度」が204人(16.6%)となっている。(表24-1)

表24-1　問24-1　問24で「1.会ったことがあり、相談した」または「2. 会ったことはあるが、相談したことはない」と答えた方について、どのくらいの頻度で巡回してきますか。

	人数	%	有効%
1. 週に1回程度	145	7.1	11.8
2. 月に2～3回程度	204	10.0	16.6
3. 月に1回程度	367	17.9	29.8
4. 半年に2～3回程度	286	14.0	23.2
5. 半年に1回程度	129	6.3	10.5
6. 1年に1回程度	100	4.9	8.1
有効回答数	1,231	60.1	100.0
無回答	34	1.7	
非該当	784	38.3	
合計	2,049	100.0	

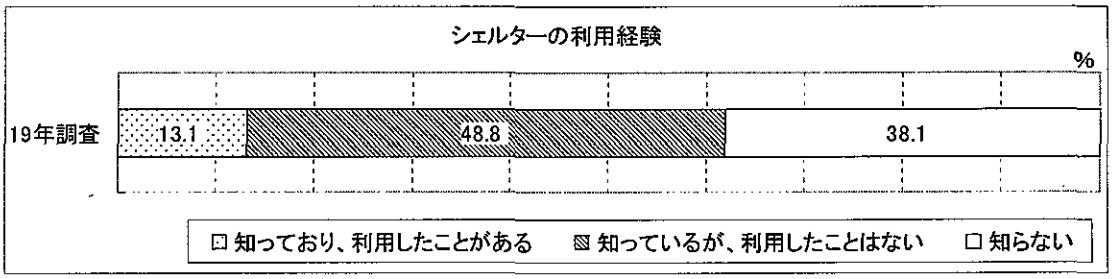


2　シェルターの利用

緊急的な一時宿泊場所であるシェルターの利用状況については、「知っており、利用したことがある」が265人(13.1%)、「知っているが、利用したことはない」が988人(48.8%)、「知らない」が770人(38.1%)となっており、「シェルターを知っている」と回答した者は、1,253人(61.9%)と、全体の約6割に達している。(表25)

表25　問25　緊急的な一時宿泊場所としてシェルターがありますが、この施設の内容を知っていますか。

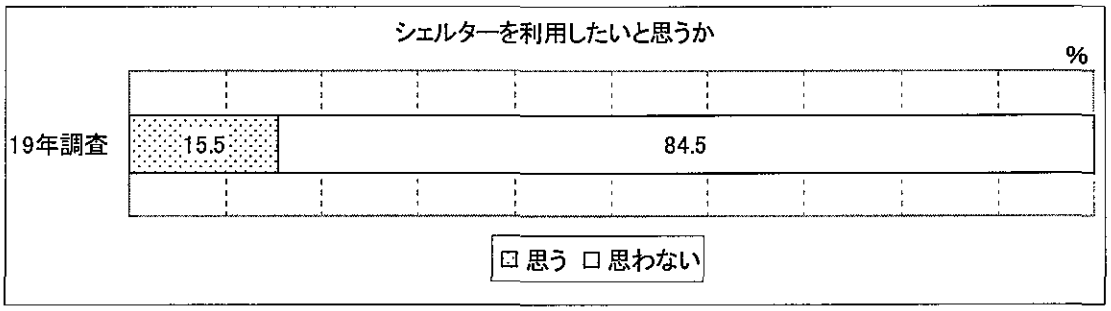
	人数	%	有効%
1. 知っており、利用したことがある	265	12.9	13.1
2. 知っているが、利用したことはない	988	48.2	48.8
3. 知らない	770	37.6	38.1
有効回答数	2,023	98.7	100.0
無回答	26	1.3	
合計	2,049	100.0	



問25で「知っているが、利用したことはない」と回答した者が今後シェルターを利用したいと思うかについては、「思う」が153人(15.5%)、「思わない」が831人(84.5%)となっている。(表25-1)

表25-1　問25-1　問25で「2.知っているが、利用したことはない」と答えた方について、今後シェルターを利用したいと思いますか。

	人数	%	有効%
1. 思う	153	7.5	15.5
2. 思わない	831	40.6	84.5
有効回答数	984	48.0	100.0
無回答	4	0.2	
非該当	1,061	51.8	
合計	2,049	100.0	

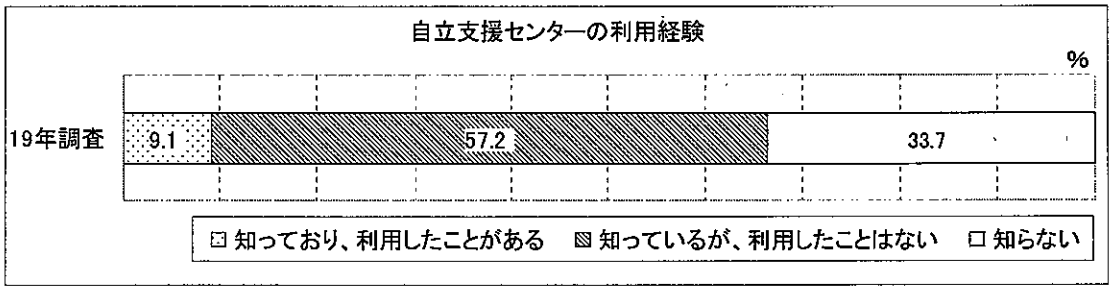


3　自立支援センターの利用

自立支援センターの利用状況については、「知っており、利用したことがある」が184人(9.1%)、「知っているが、利用したことはない」が1,160人(57.2%)、「知らない」が683人(33.7%)となっており、「センターを知っている」と回答した者は、1,344人(66.3%)と、全体の7割弱に達している。(表26)

表26　問26　一定期間入所して、食事、健康管理、生活相談や職業相談を受け、就労による自立をするための施設(自立支援センター)がありますが、この施設の内容を知っていますか。

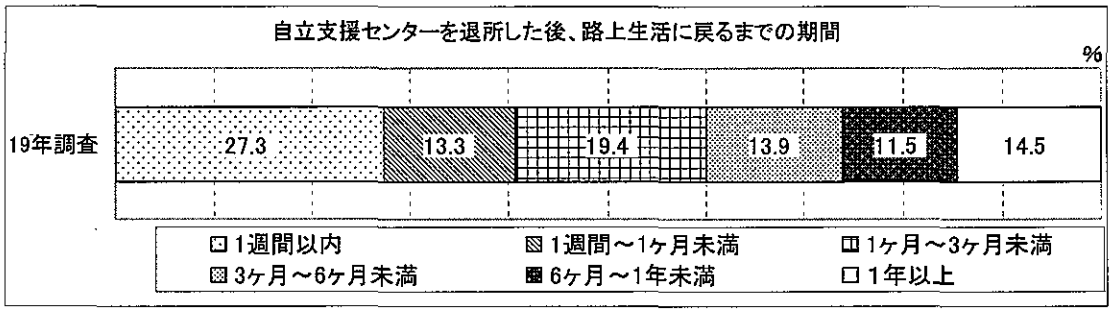
	人数	%	有効%
1. 知っており、利用したことがある	184	9.0	9.1
2. 知っているが、利用したことはない	1,160	56.6	57.2
3. 知らない	683	33.3	33.7
有効回答数	2,027	98.9	100.0
無回答	22	1.1	
合計	2,049	100.0	



問26で「知っており、利用したことがある」と回答した者が自立支援センターを退所してから路上生活に戻るまでの期間については、「1週間以内」が45人(27.3%)と最も多く、次いで「1ヶ月～3ヶ月未満」が32人(19.4%)となっている。(表26-1)

表26-1　問26-1　問26で「1.知っており、利用したことがある」と答えた方について、退所から路上生活に戻るまでの期間はどのくらいでしたか。

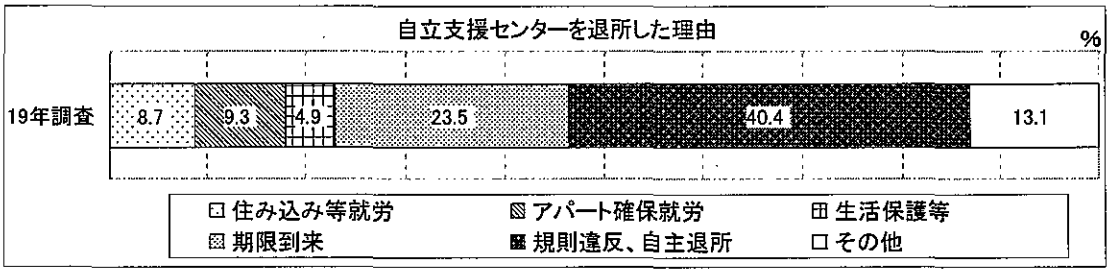
	人数	%	有効%
1週間以内	45	2.2	27.3
1週間～1ヶ月未満	22	1.1	13.3
1ヶ月～3ヶ月未満	32	1.6	19.4
3ヶ月～6ヶ月未満	23	1.1	13.9
6ヶ月～1年未満	19	0.9	11.5
1年以上	24	1.2	14.5
有効回答数	165	8.1	100.0
無回答	19	0.9	
非該当	1,865	91.0	
合計	2,049	100.0	



また、問26で「知っており、利用したことがある」と回答した者が自立支援センターを退所した理由は、「期限到来前に規則違反、自主退所、無断退所により退所」が74人(40.4%)と最も多く、次いで「期限到来により退所」が43人(23.5%)となっている。(表26-2)

表26-2　問26-2　問26で「1.知っており、利用したことがある」と答えた方について、退所理由は何ですか。

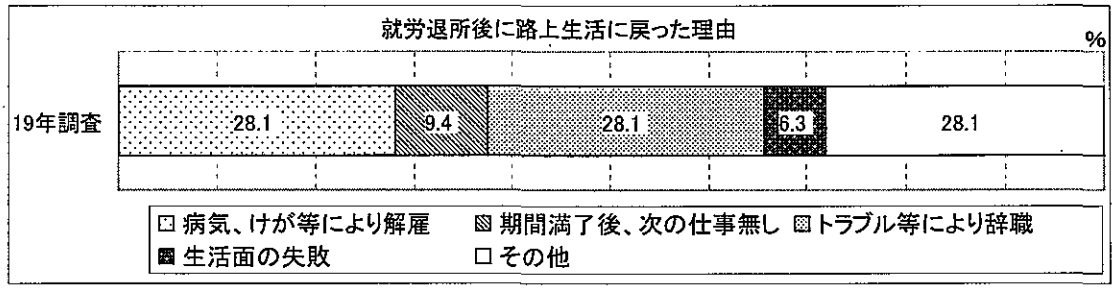
	人数	%	有効%
1. 会社の寮、住み込み等による就労退所	16	0.8	8.7
2. アパートを確保しての就労退所	17	0.8	9.3
3. 生活保護の適用による入院、施設入所及びアパート等居宅の確保により退所	9	0.4	4.9
4. 期限到来により退所	43	2.1	23.5
5. 期限到来前に規則違反、自主退所、無断退所により退所	74	3.6	40.4
6. その他	24	1.2	13.1
有効回答数	183	8.9	100.0
無回答	1	0.0	
非該当	1,865	91.0	
合計	2,049	100.0	



問26-2で就労により退所（「会社の寮、住み込み等による就労退所」または「アパートを確保しての就労退所」）した者が路上生活に戻った理由については、「病気、けが、高齢等の理由で仕事を解雇された」及び「周囲とのトラブルや仕事になじめない等により、仕事を辞めた」が9人(28.1%)と最も多くなっている。(表26-3)

表26-3　問26-3　問26-2で「1. 会社の寮、住み込み等による就労退所」または「2. アパートを確保しての就労退所」と答えた方について、路上生活に戻った主な理由は何ですか。

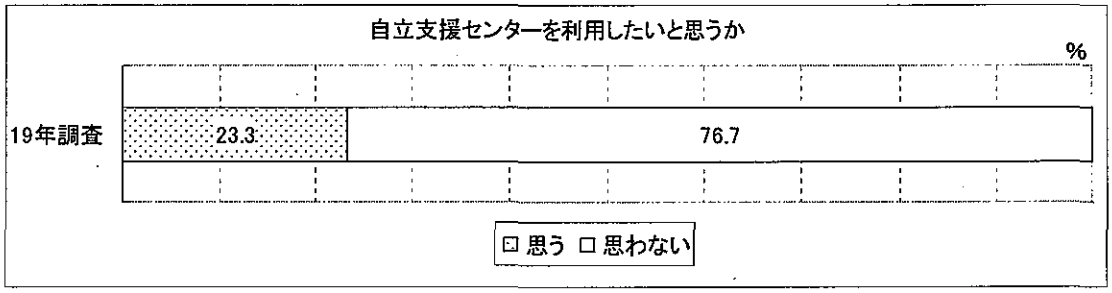
	人数	%	有効%
1. 病気、けが、高齢等の理由で仕事を解雇された	9	0.4	28.1
2. 仕事の契約期間が満了したが、次の仕事が見つからなかった	3	0.1	9.4
3. 仕事の内容が聞いていたもの(雇用契約)と違い、自ら仕事を辞めた	0	0.0	0.0
4. 周囲とのトラブルや仕事になじめない等により、仕事を辞めた	9	0.4	28.1
5. 生活の面で失敗があった	2	0.1	6.3
6. その他	9	0.4	28.1
有効回答数	32	1.6	100.0
無回答	1	0.0	
非該当	2,016	98.4	
合計	2,049	100.0	



問26で「知っているが、利用したことはない」と回答した者が今後自立支援センターを利用したいと思うかについては、「思う」が268人(23.3%)、「思わない」が880人(76.7%)となっている。(表26-4)

表26-4　問26-4　問26で「2.知っているが、利用したことはない」と答えた方について、今後自立支援センターを利用したいと思いますか。

	人数	%	有効%
1. 思う	268	13.1	23.3
2. 思わない	880	42.9	76.7
有効回答数	1,148	56.0	100.0
無回答	12	0.6	
非該当	889	43.4	
合計	2,049	100.0	

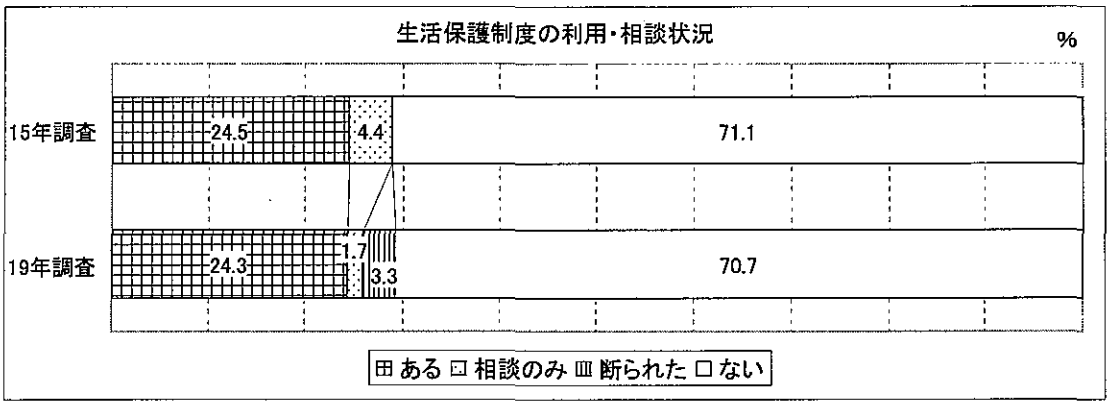


4　生活保護の利用

生活保護の利用状況については、「ある」が493人(24.3%)、「相談に行ったが利用したことはない」が35人(1.7%)、「相談に行ったが断られた」が66人(3.3%)、「ない」が1,436人(70.7%)となっている。(表27)

表27　問27　これまで生活保護制度を利用したことがありますか。

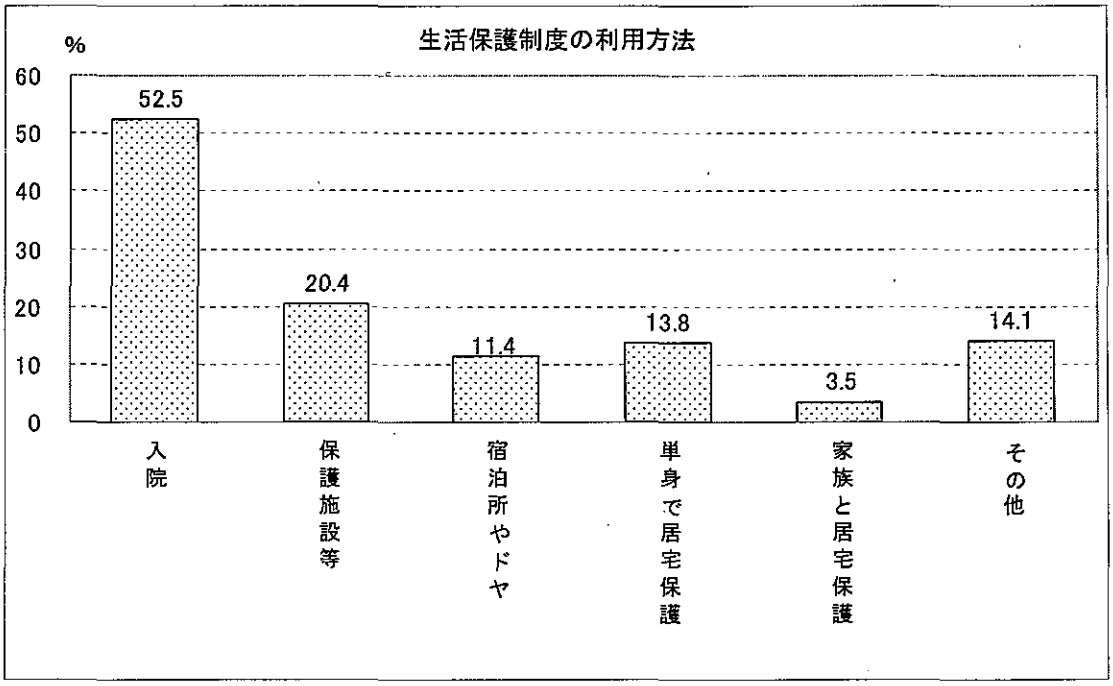
	人数	%	有効%
1. ある	493	24.1	24.3
2. 相談には行ったが利用したことはない	35	1.7	1.7
3. 相談には行ったが断られた	66	3.2	3.3
4. ない	1,436	70.1	70.7
有効回答数	2,030	99.1	100.0
無回答	19	0.9	
合計	2,049	100.0	



次に、問27で「ある」と回答した者の利用方法については、「病院に入院して生活保護を受けた」が258人(52.5%)と最も多く、次いで「保護施設等の福祉施設に入所して生活保護を受けた」が100人(20.4%)、「アパート等で単身で生活保護を受けた」が68人(13.8%)となっている。(表27-1)

表27-1　問27-1　問27で「1.ある」と答えた方の利用の方法は次のどれでしたか。

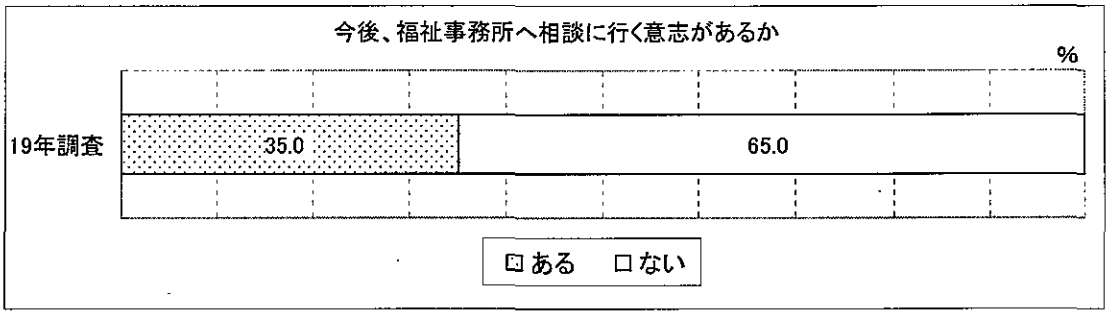
(複数回答)	人数	回答%	ケース%
1. 病院に入院して生活保護を受けた	258	45.4	52.5
2. 保護施設等の福祉施設に入所して生活保護を受けた	100	17.6	20.4
3. 宿泊所やドヤ等で生活保護を受けた	56	9.9	11.4
4. アパート等で単身で生活保護を受けた	68	12.0	13.8
5. アパート等で家族と一緒に生活保護を受けた	17	3.0	3.5
6. その他	69	12.1	14.1
有効回答数	568	100.0	115.7
有効回答者数	491	24.0	
無回答	2	0.1	
非該当	1,556	75.9	
合計	2,049	100.0	



また、生活保護を利用したことがない者が今後福祉事務所へ相談に行く意志があるかについては、「ある」が509人(35.0%)、「ない」が947人(65.0%)となっている。(表27-2)

表27-2　問27-2　問27で「2. 相談には行ったが利用したことはない」または「3. 相談には行ったが断られた」もしくは「4. ない」と答えた方について、今後相談に行く意志はありますか。

	人数	%	有効%
1. ある	509	24.8	35.0
2. ない	947	46.2	65.0
有効回答数	1,456	71.1	100.0
無回答	81	4.0	
非該当	512	25.0	
合計	2,049	100.0	



5　その他の支援の利用

その他のホームレスに対する支援（住宅の斡旋や宿泊事業、健康診断、食糧支給、衣類の支給等）の利用については、「ある」が851人(42.1%)、「ない」が1,172人(57.9%)となっている。（表28）

表28　問28　その他のホームレスに対する支援(住宅の斡旋や宿泊事業、健康診断、食糧支給、衣類の支給等)を利用したことがありますか。

	人数	%	有効%
1. ある	851	41.5	42.1
2. ない	1,172	57.2	57.9
有効回答数	2,023	98.7	100.0
無回答	26	1.3	
合計	2,049	100.0	

